

受験番号	氏名

令和6年度

クリーニング師試験学科問題

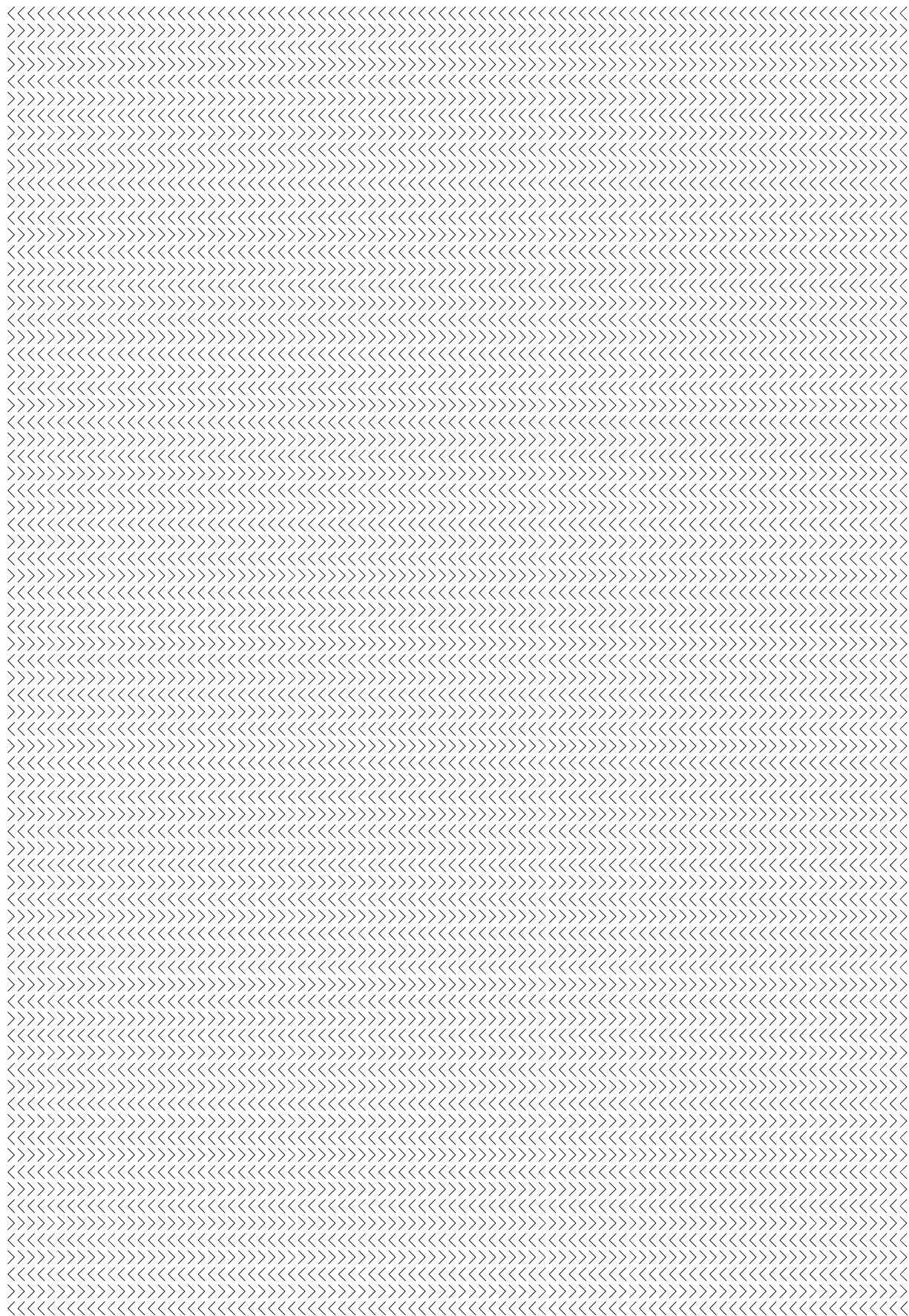
令和6年11月17日(日)

指示があるまで開いてはいけません

岐 阜 県

受 験 の 際 の 注 意 事 項

1. 試験問題は、「衛生法規に関する知識」、「公衆衛生に関する知識」、「洗たく物の処理に関する知識」の3科目で、全部で30問あります。
2. 試験問題は、表紙を除き15ページありますので確認してください。
3. 解答時間は1時間です。
4. はじめに、解答用紙の上欄に受験番号、氏名を記入してください。
5. 解答については、設問中の指示に従い、解答用紙に番号を記入してください。
6. 解答用紙は持ち帰らないでください。
7. 問題用紙は持ち帰ってもかまいません。ただし、問題に関する問い合わせには一切お答えできません。



衛生法規に関する知識

1 次のクリーニング業法に規定するクリーニング業法の目的に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させること。
- ② クリーニング業に対して、社会通念上の観点から、必要な指導及び取締りを行うこと。
- ③ 利用者の利益の擁護を図ること。

2 次のクリーニング業法に規定する定義に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 「クリーニング業」には、溶剤又は洗剤を使用して、皮革製品を解体して洗たくする営業を含む。
- ② 「クリーニング所」には、洗たく物の受取及び引渡しのみを行うための営業者の施設を含む。
- ③ 「クリーニング業」には、繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返して行う営業を含まない。

3 次のクリーニング業法に規定する営業者の衛生措置等に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのある洗たく物を取り扱う場合には、洗たく前に消毒を行う必要があり、洗たくが消毒の効果を有する方法によってなされる場合でも同様である。
- ② 営業者は、クリーニング師に洗たくを行わせる場合に限り、クリーニング所以外においても、営業として洗たく物の処理を行うことができる。
- ③ 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。ただし、脱水機の効用をも有する洗たく機を備える場合は、脱水機を備えなくてもよい。

4 次のクリーニング業法に規定する利用者に対する説明義務及び苦情の申出先の明示に関する記述のうち、の中に入る語句の組み合わせとして、正しいものを1つ選びなさい。

営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、 (ア) について説明するよう努めなければならない。

また、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び (イ) を店頭に掲示しておくとともに、洗たく物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を (ウ) する。

- | (ア) | (イ) | (ウ) |
|----------------|------|-----------|
| ① 洗たく物の処理方法等 | 電話番号 | 記載した書面を配布 |
| ② 溶剤等のアレルギー情報等 | 代表者名 | 記載した書面を配布 |
| ③ 溶剤等のアレルギー情報等 | 電話番号 | 口頭で説明 |

5 次のクリーニング業法に規定する営業者の届出に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① クリーニング所を開設しようとする者は、必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- ② クリーニング所を廃止しようとするときは、必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- ③ クリーニング所の従事者数に変更を生じたときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。

6 次のクリーニング業法に規定するクリーニング師の免許に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、30日以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- ② 免許証の再交付を申請した後、失った免許証を発見したときは、5日以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。
- ③ クリーニング師の免許を受けようとする者は、本籍地の都道府県知事に申請しなければならない。

7 次のクリーニング業法に規定するクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後、1年以内にクリーニング師の研修を受けるものとする。
- ② クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、クリーニング所の業務に従事した後の最初の研修を受けた後、3年を超えない期間ごとに研修を受けるものとする。
- ③ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師が、クリーニング師の研修を受けた場合でも、業務従事者に対する講習を受けたものとはみなされない。

8 次のうち、クリーニング業法に規定する無店舗取次店に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① クリーニング所を開設し、業務用の車両を用いて洗たく物の受取及び引渡しを行う店舗を無店舗取次店という。
- ② 無店舗取次店においては、苦情の申出先を書面で配布しなければならない。
- ③ 届出書に記載が必要な事項には、業務用車両の自動車登録番号又は車両番号及び車両の保管場所がある。

9 次のうち、クリーニング業法に規定する消毒を要する洗たく物として、正しいものを1つ選びなさい。ただし、洗たく物は伝染性の疾病にかかっていない又はかかっているおそれのない者が使用したもので、営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- ① ホテルで使用されたシーツ
- ② 家庭で使用されたタオル
- ③ 飲食店で使用されたテーブルクロス

10 次のクリーニング業法に規定する都道府県知事の権限に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 都道府県知事は、必要があると認めるときは、当該職員に、クリーニング所又は業務用の車両に立ち入り、営業者の衛生措置等について実施状況を検査させることができる。
- ② 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗たく物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、期間を定めてその業務を停止することができる。
- ③ 都道府県知事は、クリーニング師が道路交通法違反で罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。

公衆衛生に関する知識

1 次の日本国憲法第25条に関する記述について、の中に入る語句の組み合わせとして、正しいものを1つ選びなさい。

すべて国民は、健康で (ア) な最低限度の生活を営む権利を有する。
国は、すべての生活部面について、社会福祉、 (イ) 及び (ウ) の向上及び増進に努めなければならない。

- | | (ア) | (イ) | (ウ) |
|---|-----|------|------|
| ① | 文化的 | 社会保障 | 公衆衛生 |
| ② | 文化的 | 社会生活 | 環境衛生 |
| ③ | 衛生的 | 社会生活 | 公衆衛生 |

2 次の感染症及び病因物質に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 従業員の家族がインフルエンザを発症した場合、その従業員に症状がない場合でも必ず休まなければならない。
- ② セレウス菌が形成する芽胞は、熱やアルコールに弱い。
- ③ ノロウイルスの消毒には、次亜塩素酸ナトリウムが有効である。

3 次の食中毒の病因物質と関係の深い食品の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 腸炎ビブリオ — きのこ
- ② サルモネラ属菌 — 食肉、鶏卵
- ③ 黄色ブドウ球菌 — レトルト食品

4 次の生活習慣病に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の主な原因は飲酒である。
- ② 糖尿病の合併症による腎疾患で、腎臓の機能は低下する。
- ③ LDLコレステロールが高くなると、動脈硬化を進行させる。

5 次の感染症とその感染症を媒介する節足動物の組み合わせのうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- | | | |
|-------------|---|----|
| ① 日本紅斑熱 | — | ダニ |
| ② デング熱 | — | ハエ |
| ③ ジカウイルス感染症 | — | カ |

6 次のクリーニング所における感染症対策に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 事業所内に手洗い施設を確保するとともに、消毒液を常備し、従業員に手洗いまたは手指消毒の徹底を図ることが重要である。
- ② カウンターで利用者から洗たく物を預かる場所は、汚れにくいので、終業時に拭き掃除を行うだけで、清潔を保つことができる。
- ③ 全ての洗たく物には微生物汚染があり、その多くの微生物は乾燥環境を好むため、洗たく物は湿潤状態で保管すべきである。

7 次の標準営業約款制度（Sマーク制度）に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 標準営業約款に従って営業を行いたい営業者は、各都道府県の生活衛生営業指導センターへ登録の申込みを行う。
- ② Sマークの「S」は Standard（安心）、Sanitation（清潔）、Safety（安全）の頭文字を取ったものである。
- ③ 現在この制度が設けられているのは、理容業、美容業、クリーニング業の3業種のみである。

8 次の「クリーニング所における衛生管理要領（昭和57年旧厚生省通知）」に規定する指定洗濯物（クリーニング業法施行規則第1条に規定する消毒を要する洗たく物）の一般的な消毒方法に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に20℃以上で20分間以上浸す方法
- ② 80℃以上の熱湯に10分間以上浸す方法
- ③ さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素5ppm以上の水溶液中に30℃以上で5分間以上浸す方法

9 次の労働安全衛生法に基づく作業場の管理に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 労働安全衛生法に基づく作業環境評価基準において、テトラクロロエチレンの管理濃度は25 ppmと規定されている。
- ② 石油系溶剤を使用したドライクリーニングの業務を行う事業者は、石油系溶剤を使う従事者に対し、特殊健康診断を実施しなければならない。
- ③ テトラクロロエチレンを使用したドライクリーニングの業務を行う事業者は、発がん性を踏まえ、作業記録を作成し、3年間保存しなければならない。

10 次の廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく廃棄物の管理に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① テトラクロロエチレンや石油系溶剤などを含む廃油等の廃棄物は、その含有濃度や引火性によっては特別管理産業廃棄物に該当する場合がある。
- ② 事業活動に伴って特別管理産業廃棄物を生ずる事業場を設置している事業者は、その事業場ごとに廃棄物処理施設技術管理者を置かなければならない。
- ③ 産業廃棄物の運搬を産業廃棄物収集運搬業者に委託する場合（環境省令で定める場合を除く。）、引渡しの際に、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付しなければならない。

洗たく物の処理に関する知識

- 1 次の各繊維素材の標準的仕上げ温度を示した表のうち、()の中に入るアイロンの温度の組み合わせとして、正しいものを1つ選びなさい。

繊維名	アイロン温度
綿	(ア)
絹	130～140℃
毛	(イ)
レーヨン	140～150℃
ポリエステル	(ウ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| (ア) | (イ) | (ウ) |
| ① 180～200℃ | 150～160℃ | 120～130℃ |
| ② 180～200℃ | 120～130℃ | 60～70℃ |
| ③ 150～160℃ | 120～130℃ | 60～70℃ |

- 2 次のランドリー用助剤に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① メタ珪酸ナトリウムは、洗剤の洗浄力を弱めるため、洗剤と併用してはならない。
- ② 過炭酸ナトリウムは緩やかに分解するので、生地を傷めることは少ない。
- ③ 次亜塩素酸ナトリウムは有効塩素12%品として市販されているが、経時とともに徐々に分解して効果が低下する。

3 次の織物とニットの特徴を比べた記述で、織物に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 保温性が大きい。
- ② 形くずれしやすい。
- ③ 耐摩耗性に優れる。

4 次のチャージシステムに関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① チャージシステムとは、あらかじめドライ溶剤にドライソープを添加しておいて洗う方法である。
- ② ソープが規定濃度であっても、繰り返し使用により、ソープが汚れを含んでいると、ソープの有効活性分が低下して、安定した洗浄力が期待できない。
- ③ 溶剤と被洗物をともに、40～50%の湿度で常に管理していないと、水溶性汚れの除去が悪かったり、衣類に悪影響を及ぼす。

5 次のランドリーとウエットクリーニングに関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① ランドリーとは、ワイシャツやシーツなど、水に対する耐久性のある衣料品を、石けん、洗剤、アルカリ剤などを用いて洗たく機で温水洗いする洗たく方法をいう。
- ② ウエットクリーニングは、JIS L0001において「特殊な技術を用いた業者による繊維製品の水洗い処理。ただし、洗剤及び／又は水洗いによる影響を最小限度に抑えるために、水洗い・すすぎ及び遠心脱水時に添加剤などを使用する場合もある。」と規定されている。
- ③ ランドリーのすすぎ工程の水深は、3～4度が適当である。

6 次の繊維に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 化学繊維の一つであるキュプラは、別名銅アンモニアレーヨンとも呼ばれ、湿潤強度、摩耗強さ、耐久性などレーヨンより優れている。
- ② カイコがつくった繭を湯につけて、ほぐして引き出した繊維を生糸といい、天然繊維では唯一の短繊維である。
- ③ 合成繊維は、石油、石炭などから合成した高分子化合物である。ポリアミド系（ナイロン）、ポリエステル系（ポリエステル）、ポリアクリルニトリル系（アクリル）を三大合繊とっている。



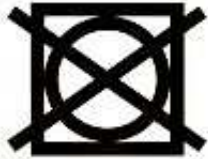
7 次の特殊クリーニングの処理に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 絹和装品はできるだけ早く乾かす方が良いので、タンブラー乾燥が適している。
- ② 毛皮の保管は、温度10～15℃、湿度45～50%が最適である。
- ③ 皮革の仕上げは人体プレス機を使うが、60～70℃で蒸気量を少なめにして短時間処理をする。

8 次のボタンに関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- ① アクリルボタンは熱に弱いので、直接アイロンにあてない。
- ② ナイロンボタンは強度がなく割れやすく、耐摩耗性がない。
- ③ エポキシボタンは塩素漂白が可能で、酸素系漂白にも強い。

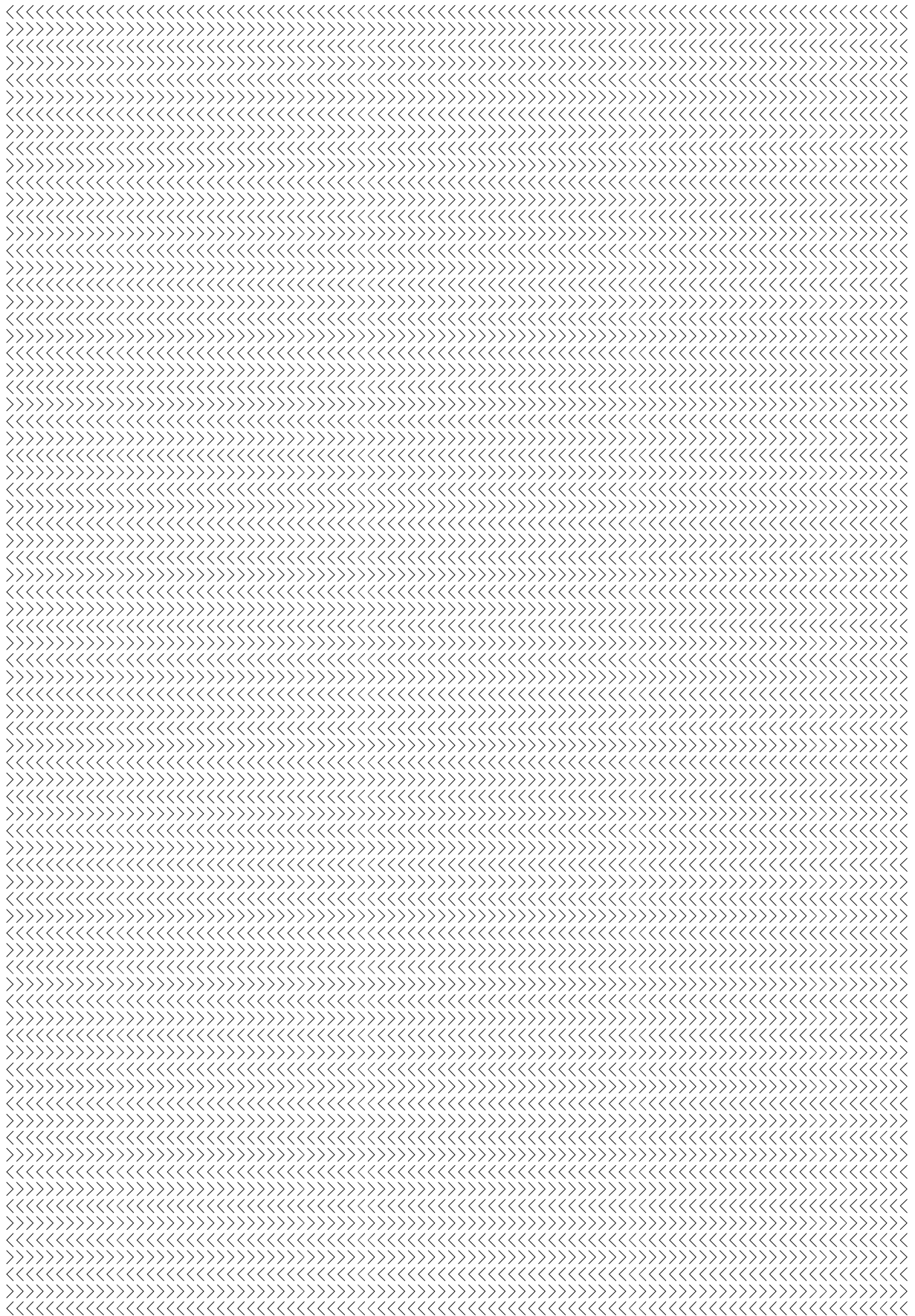
9 次の「JIS L0001」に規定する表示記号とその意味の組み合わせのうち、誤っているものを1つ選びなさい。

	表示記号	意味
①		塩素系及び酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる。
②		石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンによる弱いドライクリーニングができる。
③		タンブル乾燥禁止

10 次の汚れ・シミに関する記述のうち、の中に入る語句の組み合わせとして、正しいものを1つ選びなさい。

汚れ・シミのうち、 (ア) は、水溶性の汚れであるが、 (イ) は不溶性汚れであり、水にも溶剤にも溶けない。

- | | |
|------------|--------|
| (ア) | (イ) |
| ① 化粧品やグリース | 皮脂、ペンキ |
| ② 果汁やアルコール | 皮脂、ペンキ |
| ③ 果汁やアルコール | 墨汁やカビ |



令和6年度クリーニング師試験(学科) 解答用紙

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

衛生法規に関する知識

公衆衛生に関する知識

洗たく物の処理に関する知識

1	②
2	②
3	③
4	①
5	②
6	②
7	③
8	①
9	②
10	③
各1点	

1	①
2	③
3	②
4	①
5	②
6	①
7	③
8	②
9	③
10	②
各1点	

1	①
2	①
3	③
4	③
5	③
6	②
7	①
8	①
9	①
10	③
各1点	

1問1点 30問30点満点

令和6年度クリーニング師試験問題及び解答用紙（繊維鑑別試験）

受験番号	氏名

番号のついた繊維について、下の選択欄から正しいものを選びその名称を記入しなさい。

<解答欄>1問1点 5問5点満点

1	2	3	4	5
ナイロン	ポリエステル	毛	綿	キュプラ

<選択欄>

ポリエステル	絹	ナイロン	
アクリル	綿	キュプラ	毛

布片貼付け位置

※アイロンがけ試験は40点満点です。

